

キャラクター名  
庵城寺 颯蹴 (エンジョウジ カケル)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	サラマンダー					
オプション	ハヌマーン		年齢	17	性別	男
覚醒	無知	衝動	嫌悪		初期侵食率	30 %
出自	天涯孤独	経験	制御不能の力		邂逅	類は友を呼ぶ

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	37
肉体	5	1	0	2		8	行動値	3
感覚	0	0	0	1		1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪	白兵	8r+4	1	LV+8+8		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
----	----	----	----	----	----

所持品	
情報収集チーム	
↑ サヴィ	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
羅刹	P	N		
赤井響人 (BL)	P 連帯感	N 悔悟		
青峰誠 (WH)	P 有為	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
氷の茨	4	3	セット	至近	自身	自動	-	
効果: ラウンド間自分のエンゲージから離れた対象に[LV]D10のHPダメージ								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手変更								
コンセ: キュマイラ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[LV](下限7)								
吹き飛ばし	1	3	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果: HPダメージ後対象を[LV*2]m移動させる								
一閃	★	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 全力移動後攻撃								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

そこ抜けた明るさを持つ、チルドレンらしからぬ性格の少年。実戦経験が浅く、不器用で頭の回転も決して早くはないが、誰よりも前向き。

【訓練生時代】  
彼が知っている自分の最も古い話は、児童養護施設の玄関口に置き去りにされていたというもの。それがUGNのチルドレン養成施設であったのは偶然だったのか、それともそういった子供の噂を知って行われた故意だったのかには、興味はあまりない。施設にいる子供の多くはシネグイドにより親と引き離された過去があり、不幸自慢をしても何の得にもならないと思っている、のかもしれないが、そこまで深く考えてもないのかもしれない。  
強すぎる力の制御が苦手であり、よく備品を壊す。訓練成績はほぼすべて平均以下で、下から数えた方が早い。しかし努力を怠らない子でもあり、どんなに辛くともそれを口にはせず、常に笑顔で諦めることをしない、とても良い子である、というのが教官たちの彼に対する評価だ。  
成績故に実戦経験は未だになく、今回の支部派遣が初めての任務となるが、唯一平均以上の評価を得ている戦闘能力が求められる任務のため、実力を発揮するには十分な機会となることが期待されている。

【関係性】  
同施設で問題児扱いされていた“ヴァーチ”東郷暁人とは特に仲が良かった。頭の回転が早く口では負けなしの彼も、彼の脳天気な頭には勝てなかったようだ。なお、彼もまた頭の良い方ではないため、彼らを見ているとどこか微笑ましいという意見もあった。  
他のチルドレンが任務に駆り出される中、訓練の日々が続く彼の面倒を見ていたのが、チルドレン1期生の“ハースティルドルフィン”半道穂珈である。チルドレンの教官としての道を選ぶことを考えている彼にとって初めての弟子であり、彼もまた忍耐力のある性格のため、柔軟に対応していたらしい。彼自身も彼の言動から励まされることも多かったであろう。

【人間性】  
頭が良い方ではない。頭の回転も遅い方であり、残念ながら『馬鹿』と表現するのが最も的確である。右に倣えの性格であり、他人に意見を申し立てないが、ろくな意見を持たずに不平不満を言う者や、結果だけ見て批評する者に比べればよっぽどマシだろう。また、彼自身自分がそういう人間であることを弁えているので、他人に対するリスペクトが厚く、そういったスタンスが彼の良い対人関係の秘訣であるのかもしれない。